



『We 鏡中』

令和8年 5月 23日

☆≡ 「勝利の方程式～努力×団結」(体育大会テーマ)

5/14(木)の1限目に、体育大会結団式を実施しました。各団団長からのエールや団別に分かれての最初の活動をしました。この時はまだまだ不慣れな様子でしたが、この1週間の練習等を通して、明日の体育大会では体育大会リーダーとしての素晴らしい姿を見せてくれると期待しています。グラウンドが改修中のため、活動場所も駐車場等を含めてローテーションしながら工夫して活動しています。



今年も団旗を渡した際に、自分たちの団のシンボルである団旗を大切に扱うように話しました。それぞれの集団にはシンボルとなる旗があります。鏡中には校旗、唐津市には市旗、佐賀県には県旗、そして、日本には国旗。自分たちのシンボルである旗を大切に出来なければ、他の集団のシンボルである旗も大切に出来ません。自分を大切に出来なければ、人も大切に出来ません。それは、集団が大きくなっても同じです。まず自分たちのシンボルである団旗を大切にしようと話しました。昨年、10月に行われた日韓首脳会談の際、高市首相が会場に掲げられていた韓国国旗「太極旗」に一礼した行動で、一気に日韓外交の雰囲気が変わったことなども紹介しました。体育大会でも、自分たちの団結のシンボルとして大事にしてほしいと思います。

5/18(月)からの体育大会練習では、いろいろなことを生徒に訴えました。「体育大会を成功させたい」と私も、先生方も、実行委員も、体育大会リーダーも、多くの生徒も思っているけれど、どうしたら体育大会が成功したと言えるだろうかと問いかけています。自分だけが楽しいではなく、どうしたら多くの生徒、保護者・地域の皆さんに「楽しかった」「鏡中生徒がこの地域にいてくれてよかった」と感じてもらえるかを「気づき 考え 行動して」ほしいと訴えました。出来ていないことも多々ありますが、何か一つでも自分で気づいて、考えて、行動してくれたらと思っています。また、小学校のグラウンドを使わせてもらっていることを「当たり前」と考えることなく、自分たちの学校行事に協力してもらって「ありがたい」と考えるかによって、行動が変わるので、そこに気づく人でほしいと伝えています。5/18には、小学校グラウンドに朝からテントが立ち、集合の補助線までついたトラックがかかかれていました。みなさんが行動しやすいように準備されたのは、誰が、いつされたのかなど気づく人でもあってほしいとも伝えています。5/22(金)には、私が5/16(土)に参観した唐津特別支援学校の体育祭の話をしました。唐津特別支援学校の体育祭でも、本校と同じように様々な競技を実施され、競技が終わるたびに、観客(保護者・地域の皆さん、事業所等の関係者等々)から惜しめない拍手が沸き起こっていました。最後まで真剣に、一生懸命に出来ることを頑張ろうとする姿に、皆さんが拍手されていたのだと私は感じました。本校体育大会を参観された方が、本校生徒のどんな姿に拍手を送られるのかを考えて行動してほしいと言っています。パネルもリーダーを中心に作成を頑張っています。明日のお披露目を楽しみにして…。